

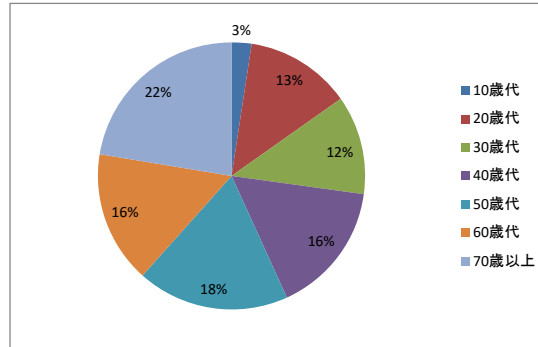
第1回 金沢職人大学校と職人、歴史的建造物について

【アンケート実施期間】 令和7年6月6日～令和7年6月19日

【アンケートの目的】 令和6年度策定の金沢職人大学校機能強化計画に基づき、金沢職人大学校や伝統技術を持った職人、歴史的建造物の修復・活用等に対する認知度及び理解度を把握することで、今後の情報発信方法等に反映させるため

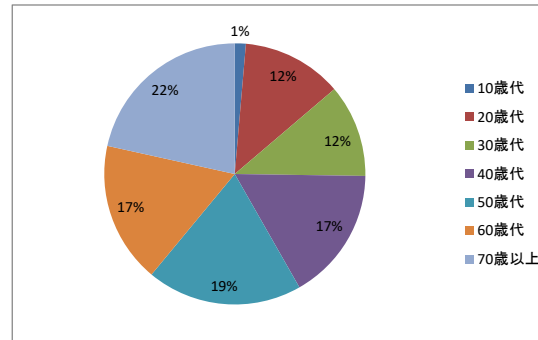
【対象者数】 250名

内訳	人数	%
10歳代	6	2.4
20歳代	32	12.8
30歳代	30	12.0
40歳代	40	16.0
50歳代	46	18.4
60歳代	40	16.0
70歳以上	56	22.4
計	250	100.0



【回答者数】 218名

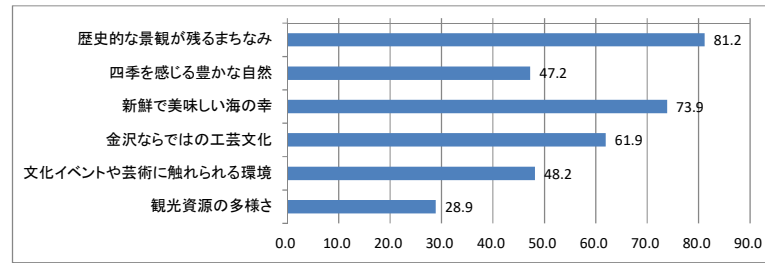
内訳	人数	%
10歳代	3	1.4
20歳代	27	12.4
30歳代	25	11.5
40歳代	36	16.5
50歳代	42	19.3
60歳代	38	17.4
70歳以上	47	21.6
計	218	100.0



【回答率】 87.2%

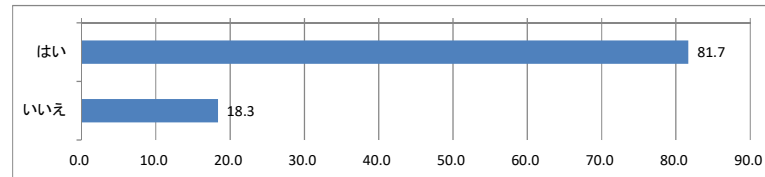
問1 あなたが思う、金沢の魅力は何ですか？（複数選択可）

回答	人数	%
歴史的な景観が残るまちなみ	177	81.2
四季を感じる豊かな自然	103	47.2
新鮮で美味しい海の幸	161	73.9
金沢ならではの工芸文化	135	61.9
文化イベントや芸術に触れられる環境	105	48.2
観光資源の多様さ	63	28.9



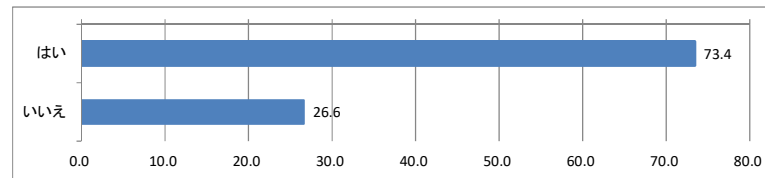
問2 金沢市には、歴史的なまちなみを支える多くの職人がいることをご存じですか？

回答	人数	%
はい	178	81.7
いいえ	40	18.3



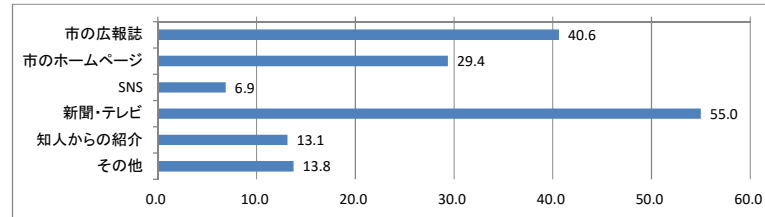
問3 あなたは、職人を育成するための施設として「金沢職人大学校」があることをご存じですか？

回答	人数	%
はい	160	73.4
いいえ	58	26.6



問4 問3で「はい」と回答した方におたずねします。その学校について、どのように情報を得ましたか？（複数選択可）

回答	人数	%
市の広報誌	65	40.6
市のホームページ	47	29.4
SNS	11	6.9
新聞・テレビ	88	55.0
知人からの紹介	21	13.1
その他	22	13.8

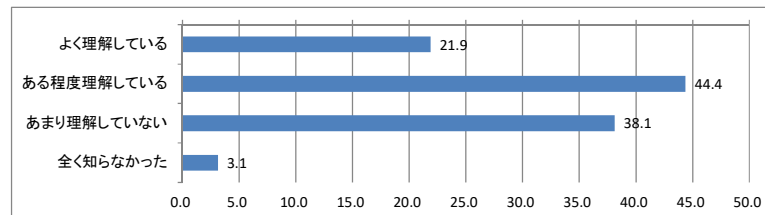


その他の内訳

覚えていない
金沢市民芸術村に訪れたときに知った
図書館などに置いてあるチラシや冊子
通勤途中に前を通って知った
近くに講師をしている方が居た
市民芸術村へ行った時
元車交差点にある掲示板
仕事
市民芸術村に行った時に見かけた
いしかわ観光特使
大和町広場によく行く
芸術村に遊びに行った際に知った
市民芸術村に行くことがあり知りました。
イスルギ
日頃から芸術村を利用しているため
市民芸術村で見て
職場で
金沢市民芸術村に行った時
市民活動
以前から知っていました
雑誌や冊子
隣接施設の利用時に

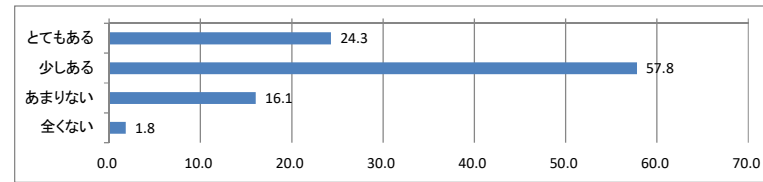
問5 問3で「はい」と回答した方におたずねします。学校の目的（伝統的で高度な職人の技の伝承と人材の育成）について、どの程度理解していますか？

回答	人数	%
よく理解している	35	21.9
ある程度理解している	71	44.4
あまり理解していない	61	38.1
全く知らなかった	5	3.1



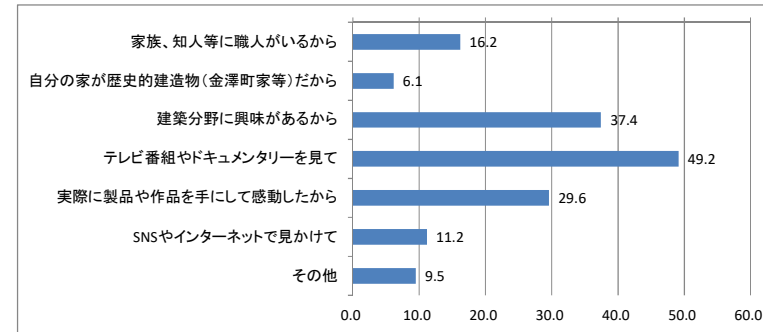
問6 あなたは職人の伝統的な技術（例：大工、石工、瓦、左官、造園、畳など）に興味がありますか？

回答	人数	%
とてもある	53	24.3
少しある	126	57.8
あまりない	35	16.1
全くない	4	1.8



問7 問6で「とてもある」「少しある」と回答した方におたずねします。あなたが職人の伝統的な技術に興味を持ったきっかけは何ですか？（複数選択可）

回答	人数	%
家族、知人等に職人がいるから	29	16.2
自分の家が歴史的建造物（金澤町家等）だから	11	6.1
建築分野に興味があるから	67	37.4
テレビ番組やドキュメンタリーを見て	88	49.2
実際に製品や作品を手にして感動したから	53	29.6
SNSやインターネットで見かけて	20	11.2
その他	17	9.5

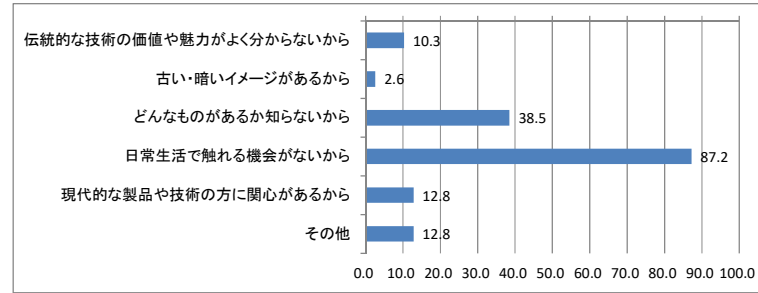


その他の内訳

自分自身も土木分野の仕事をしているから
知人が参加していた
生まれた地域で、大工さんの掃除の手伝いをした
どのように職人が技術を身に着け、また伝承していくのか、ということに興味がある。
自分の知らない分野のことを知りたいから
仕事が建設業関係だから
金沢城の漆喰、石垣を誇りに思う
知らない世界だから
金沢城構築
いしかわ観光大使
DIYから興味を持った
自分の家が歴史的建造物(金澤町家等)だったから
鑑賞するのが好きだからです。
街並みで伝統的技術を見聞きする機会があるから。
小さい頃から実は好き
観光地を見て回って興味を持った
仕事をしている姿やその物を見たことがあるから。

問8 問6で「あまりない」「全くない」と回答した方におたずねします。あなたが職人の技術に興味がないのはなぜですか？（複数選択可）

回答	人数	%
伝統的な技術の価値や魅力がよく分からないから	4	10.3
古い・暗いイメージがあるから	1	2.6
どんなものがあるか知らないから	15	38.5
日常生活で触れる機会がないから	34	87.2
現代的な製品や技術の方に興味があるから	5	12.8
その他	5	12.8

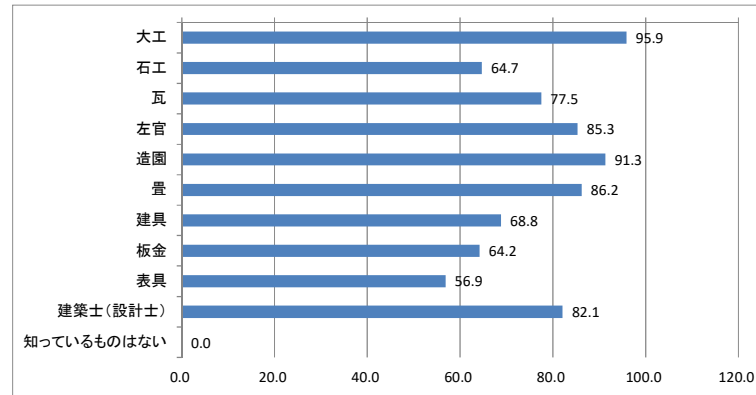


その他の内訳

普段触れる機会があまりないから。
他のことに興味がある
自分にはやるのが無理だと思うから
伝統的な文化を受け継いで守っていくことは大切だとは思いますが、あまり興味がないから
時間的に難しいので。

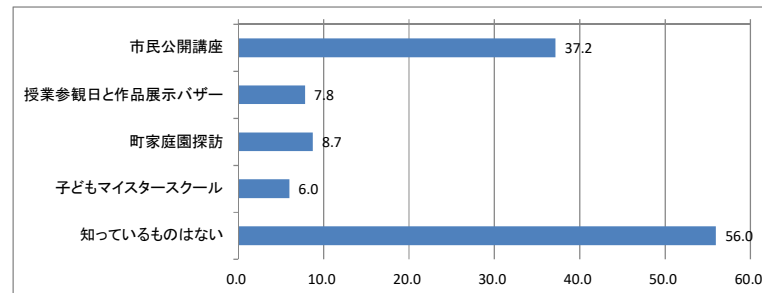
問9 以下の職種で知っているものをすべて教えてください。（複数選択可）

回答	人数	%
大工	209	95.9
石工	141	64.7
瓦	169	77.5
左官	186	85.3
造園	199	91.3
畳	188	86.2
建具	150	68.8
板金	140	64.2
表具	124	56.9
建築士（設計士）	179	82.1
知っているものはない	0	0.0



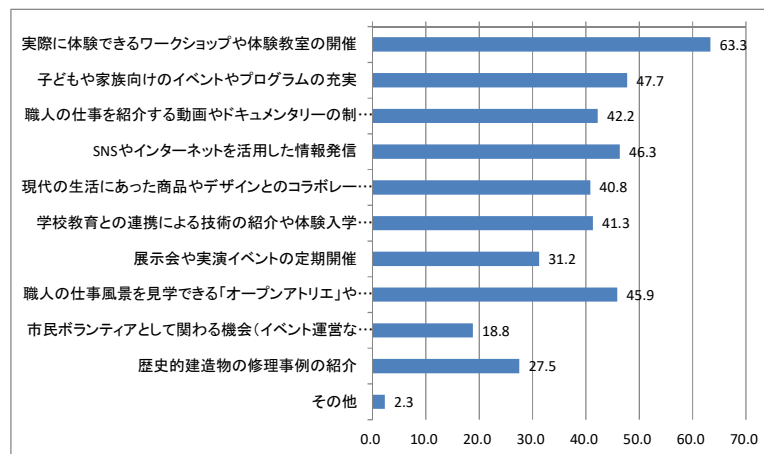
問10 金沢職人大学校が開催する講座について、どの講座をご存じですか？（複数選択可）

回答	人数	%
市民公開講座	81	37.2
授業参観日と作品展示バザー	17	7.8
町家庭園探訪	19	8.7
子どもマイスターズスクール	13	6.0
知っているものはない	122	56.0



問11 多くの人が職人の技術に興味を持つためには、どのような取り組みが必要だと思いますか？（複数選択可）

回答	人数	%
実際に体験できるワークショップや体験教室の開催	138	63.3
子どもや家族向けのイベントやプログラムの充実	104	47.7
職人の仕事を紹介する動画やドキュメンタリーの制作・配信	92	42.2
SNSやインターネットを活用した情報発信	101	46.3
現代の生活にあった商品やデザインとのコラボレーション	89	40.8
学校教育との連携による技術の紹介や体験入学の導入	90	41.3
展示会や実演イベントの定期開催	68	31.2
職人の仕事風景を見学できる「オープンアトリエ」や工房見学	100	45.9
市民ボランティアとして関わる機会（イベント運営など）の提供	41	18.8
歴史的建造物の修理事例の紹介	60	27.5
その他	5	2.3

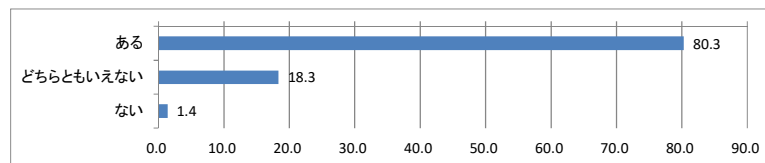


その他の内訳

子供達の夏休み等で、職人大学校での工作等の講座を開く
職業としての収入や休みなど業務実態
仕事を極めた人や心から自信持って仕事している人、仕事を楽しんでいる人の熱意が困った話を直接聞けたり体験できる機会が一番記憶に残る
安定した収入であることを知らせる
学校で紹介する

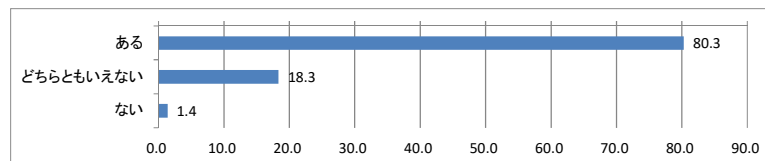
問12 あなたは歴史的建造物（例：金澤町家、寺社等）に興味がありますか？

回答	人数	%
ある	175	80.3
どちらともいえない	40	18.3
ない	3	1.4



問13 歴史的建造物の修理現場の公開や説明会があれば参加したいですか？

回答	人数	%
参加したい	139	63.8
どちらともいえない	69	31.7
参加したくない	10	4.6



問14 金沢職人大学校について、ご意見・ご要望があればご自由にお書きください。

存在自体を知らなかったもので、若年層に向けてSNSなどを活用したアピールが必要になると感じる。最近では、現代的なアートと融合したものをSNSでよく見かけており、反応も良さそうに感じるので、そういった取り組みもできたら良いと感じる。
今回のアンケートで学校の存在を初めて知りました。よりたくさんの人を知ってほしいと思いますので、SNSでの発信、子ども向けのイベント開催などがあつたら嬉しいです。
市民、子供向けのイベントの開催があれば是非参加してみたいです。 ワークショップのようなものや、現場見学などに興味があります。 もしくは廃材などを利用して何かをつくるようなイベントもよいのではないのでしょうか。
敷居が高いイメージがあるので、全くの素人でも参加しやすいコースを、積極的にPRしてほしいです。職人までいかなくても、趣味程度でも入り込めるコースなど。板金や表具に興味がありますが、大人が気軽に体験できる機会が少ないと思います。親子で参加できるワークショップは、機会が少なく、抽選で落ちてしまうこともあり、なかなか体験できません。学校の授業の中で、親子参加型で開催していただくと嬉しいです。職人さん方のお話や実技披露は、小学生にも楽しめると思います。
あまり知らない
今までは敷居が高いイメージでしたが、何か実戦で役立つ「手軽」な技術が体験出来たり資格が取れたりするような機会があればいいですね。そうした事があると言う情報発信と共に。
特にありません
犀川沿岸のランニングやウォーキング等で通る事がある。その際に建物を見る機会はあるが、何を行っているか？等の見学ができる訳では無い。 もしも有るのならば、そういったコマース的な表記が表に有り、見学が可能ならば認知活動ができ、今以上に市民の理解が進むと感じる。
テレビの取材やインターネットで実際に仕事をされているのを流してほしいし、実際に勉強されているのを見学出来たら良いと思います。
職人さん達の日常を見れる機会があると思う。
通勤途中に前を通るので、どういところなのだろう、と気にはなっているのですが、中でどのようなことが行われているのかは、全く知りません。
職人さんを絶やさないように しっかり継承して欲しいです。
有る事じたい知らなかったので一般市民にも活動内容等を周知して欲しいですね
金沢職人大学校を知らなかった。もっとイベント等一般に周知する機会を増やすべきです。
伝統技術などの継承に必要な所なので 存続が必要
職種によって、入校年齢を引き上げると良いと思う。退職してから第二の人生を考える人は多いと思う。
金沢の玄関、金沢駅中に常設のパネルやビデオ、作品展示があれば、世界的に有名な鼓門を写真に撮られる観光客の方が大勢おられるのに、何だかもったいなく感じます。育てるには、まず識ることかと思います。
市民生活と密接に関わりのあるものに。生活の中で使ったり、触れる機会を設ける施作やイベントを
職人の弟子制度の時代は終わったと思うので学校制度はドンドン必要になっていくと思います。職人が手に職をつけるのは簡単なものではないのもっと評価されるべきだと感じます。AIではなく人の手が必要などころに職人の技が途切れず続いてほしいです。
多くの職種で高齢化が進んでいるが若年層の後継者不足であるというのと、外国人労働者が多く指導をしても帰国してしまい国内での技術の伝承が難しいと大工職人さんが言っておられました。本当に職人技術を学びたい人もいるはずなので職に対する認知度アップのためにも若年層に向けた参加しやすいイベントや情報発信があると良いと思いました。
存在は一応知ってはいましたが、あまりなじみがないのもっと認知度を高める活動が必要なのかな、とも思います。
そのような大学があるとは知らなかったのですが、知る人ぞ知る的な、敷居が高いような気がします。何が出来るのか、SNSで発信して欲しい
どのようなことをしている学校なのか、もうすこし市民に知ってもらう努力が必要と思われる。
伝統的な 技 技術を 伝承して欲しい
沢山の建造物や庭園がありますので、広く広報をして興味を抱く人材を育てて下さい。 子供達のワークショップもよいかも
普通に入りたくても入れないと聞きました。もっと誰でも学べるようになるといいと思います。
職人大学校が存在する事をSNSや映像媒体を使ってもっと大々的にすべきと思います
職人大学校の存在は知っていましたが、実際の授業内容や卒業後の進路など知る機会がありませんでした。 金沢城でのイベントや多くの人が集まる場所で大学校のブースを設け、活動内容や作品・卒業生の進路を紹介すれば市民が興味を持ち金沢の伝統的な仕事をより良く理解し、継承したいと思う市民も増えると思います。
素晴らしい取り組みです。
確か、、市民芸術村の近くにありますが？石のオブジェはよく見かけますが、あちらを友達に横の学校で作られたものだよーって言ったら大半の子が知らないって言ってました。
オブジェがせっかく飾ってあって市民芸術村も人がたくさんいるので、学校名を全面に出して良いと思います！ あと、石だけでなく他にも展示物があれば飾っても良いのかなと、、思いました！
金沢市民になって15年ほど経ちますが、失礼ながら存じ上げませんでした。私のような縁のない人にも知られるよう、情報発信がんばってください！
職人大学校が存在することは知っているけれど、なんのためにある学校なのかは知らなかった。きっと芸術や工芸などの専門学校的なもので、技術を身につけたあと独立したり、手に職をつけられるのかと思ってた。職人になっても生活できるほどの給料はないだろうというイメージがあり、すんで子供や知り合いに勧める道ではないように感じている。昨年体験教室に参加しようか迷ったが、職人になる予定もないのに気軽に行きたいのか、対象年齢や体験談などがあると参加しやすかったように思う。バザーなどぜひ行ってみたいかったが、宣伝が届いて来なかった。ネット(sns)のイベント情報まとめをよく見るので、そちらにも掲載してあったらいいのになと思った。

<p>知らなかったので、今知れて良かったです。 また情報を公開して頂けると嬉しいです。</p>
<p>歴史的建造物の維持管理にとって、大いに金沢職人大学校は必要不可欠だと思います。</p>
<p>新聞で拝見するのみで参加したいと思えず、参加した後どのような取組みがあるかを知りたいと思いました</p>
<p>かなざらしさのコアに存在する価値、文化、伝統、歴史、それを支える具体的技術として非常に重要です。一方で、実際のくらしとの接点がありますます減り、普段の生活の中で実際に利用するのは限定的になったように思います。もちろん、ふすま、しょうじ、たたみはいまもあります、減っていき傾向、早い話、洋式のくらしがメインになってきているのは避けられないと思います。ここをいかにどううまく共存するかがありますが、和のくらしは、夏を考える旧式の暮らしで、昨今は高気密高断熱省エネのくらし、冬を考えるくらしなので、そこにうまくとりいれるのが難しいです。</p>
<p>高度な技術の育成は文化伝承のため大事なことと思います。色々なイベントの集客率を気にし過ぎずに今後の育成につながる方たちへの周知が大切かと思えます。</p>
<p>世界全体的にまちの個性が消えつつある現代において、金沢らしさをまちに残すためには職人さんが必須だと考えています。しかし、これからの世代の若者は選択肢が無限にあるので、どれだけ外部からお願いしても自分にメリットや価値を見出さないとその仕事をやりたいと思いません。若者が求めるものに耳を傾け、それを職人という場で叶えられるような取組みを期待します。</p>
<p>本当に学びたい人たちのものであってほしい。やる気のある方には手厚く補助をすれば良いと思う。 若者だけではなく転職を考えているミドルエイジにも情報が届けば良い。</p>
<p>後継、後継者問題や職人の減少を食い止める魅力ある世界の発信を続けて欲しい</p>
<p>手でみにつけたもの作りは大切だと思います。職人技は無くしたらいけないと思います。 これからもづうと引き継がれて行ってほしいです。</p>
<p>学校があることは知っていましたが、高尚で近づきにくいイメージを持っていました。 市民が職人さんのお仕事に興味を持つような間口がもっと広く多くなったら良いなと思います。</p>
<p>入学またはアイターンの魅力と実現可能性を大いに発信してほしい</p>
<p>以前職人大学校の方が修理した町家で茶会をした事が有ります。それ以来町家にとっても興味を持っています。こうした取り組みがもっと広がれば良いと思います。また、唐紙の技法を用いたシャツを購入したこともあります。なかなか素敵でした。色々な新しい取り組みに頑張ってくださいと思います。</p>
<p>若者が職人の仕事に魅力を感じるような企画を広く設けて金沢の街づくりに貢献してほしい。</p>
<p>県外や外国により多く発信した方が良い。金沢人は職人がいるのが当たり前で、特別感がなくありがたみがない人が多いと思う。(そこが金沢の素晴らしさですが)そこで、県外の人や外国人にアピールした方が、人が集まると思う。</p>
<p>多分まだ多くの人がその存在を知らないと思うので、もっと周知されるような工夫が必要と思う</p>
<p>特になし</p>
<p>金沢に長年住んでいますか存在を知りませんでした。</p>
<p>無料の体験教室があれば良いなと思います。</p>
<p>沢山の人が興味を持つまでくれば良い</p>
<p>一般市民にとって金沢職人大学校があることは知ってはいない人が多いと思うが、身近ではない。</p>
<p>職人大学校の皆様の作品を発信してほしいです</p>
<p>知らない人も多いと思うので、もっと広報に力を入れるべきだと思います。</p>
<p>SNSなどを通して常に情報を発信したり、地域の学校と連携したら良いと思います。</p>
<p>この学校があることや目的は知っていたが、どんな人が入学しているのか現実的にどうかされているのか全然知らなかった。毎週のように芸術村に行って目の端に入ってくるのに、自分とは関係ないもののようにしか感じておらず、もったいない。</p>
<p>特にありません</p>
<p>若い人が参加しやすい情報発信を！</p>
<p>イメージが地味、もう少し市民にオープンな身近に感じるイベントを期待しています。</p>
<p>交通の便が悪い。フラットバスのコースを新設して徒歩?で行けるようにしてほしい</p>
<p>今回、初めて大学校というのがあるのを知りました。 金沢の博物館や工芸館はひと通り訪問しましたが、見逃していました…。</p>
<p>具体的に何をしているのかわかりません。</p>
<p>男性の域みたいに見える</p>
<p>ワークショップの開催を交通アクセスの良い所で実施して頂けると助かります。</p>
<p>職人育成と共に使う側の簡単な注意点も発信してほしい</p>
<p>ぜひ頑張ってくださいたいです</p>
<p>金沢の伝統的な職人文化が消滅しないよう、後世に引き継いでいくことが重要です。金沢職人大学校の益々の発展を期待します。</p>
<p>どの年代に対しても興味を持って知ってもらえるような周知方法に工夫が必要。</p>
<p>広報活動強化や奨学金制度導入などを検討してはいかがかでしょうか。</p>
<p>金沢の文化歴史守る大切な取組みと思う</p>
<p>とても大事な取り組みをしているのに、アピール度が低いと思います。講座を開いていることはまったく気付かなかったことがとても残念です。次回機会があったら参加してみたいです。もっとPRしてください。</p>

これを機会に、金沢職人大学校について調べてどんな取り組みがされているか知りたい
「金沢職人大学校」があることは、何となく知っているが、具体的なところはほとんど知らない。どこにあり、どのような方がそこで学んでいるのか、どのようにして入学するのか、など。特に、若い世代に対して、積極的に情報発信し、若手後継者の確保に努めることが重要と感じます。
少し調べて分かったことですがベテランの職人が無料で若い職人を育てる仕組みは素晴らしいと思います
テーマにあまり関心がないので、申し訳ありませんが意見はございません。
「観光ボランティアガイド」に携わっており、長町武家屋敷跡にある旧の「職人大学校」の茶室や庭をご案内する機会が多くある。その際、概要について説明するが、関連資料として(観光客等に)手交可能なパンフレットを備えておくと、幅広く広報する手段として効果が期待できると思います。
駅や図書館、観光施設等に宣伝広告などを掲示されてはいかがでしょうか。
とてもいいと思っている。ただ認知度は決して高くない様です。存在自体知らない人が多い。イベント等の開催、PRが必要ですね。
今まで名前は知っていましたが、どんなことをしているか知りませんでした。職人の伝統を継承していくのに大切な施設だとわかりました。
金沢大、芸工大、金工大とのイベント合同開催(各大学の学祭で出店するなど)企画が有れば、若者の目に触れる機会が増えるのでは？
特にありません
気軽に手軽に伝統に触れられる機会が増えるといいなと思います。大学校でしっかり学ぶとなると、他にも選択肢が多い世の中で、大学校を選ぶことはちょっとハードルが高く感じます。
市立にも関わらず、授業料を無料にしているという取り組みはあまり聞いたことがなく、この分野に力をいれていることが感じられます。より興味を持ってもらうための広報・啓蒙活動により一層の盛栄となることを期待しています。
金沢職人大学校というものがあることは知ってはいるが、実際の活動内容は知らなかった。金沢らしい歴史的建造物などを守り興味をもってもらったり後世に伝えていくためにも、是非積極的な広報やふれあい体験などを継続してほしいです。